

らも構柄な役人というステレオタイプな人物としては描かれていない。

㉑

㉒ 親心や母が栄久の言動に振り回されて感情をあらわにするのに比べ、年若い栄久が冷静沈着な態度を崩さないことにより、栄久の聡明さが際立っている。

㉓

㉔ 母親の迎えを断り、子供ながらに山師になるという悲壮な決意を固める様子から、五年という歳月が幼い栄久にとって過酷な日々であったことが読み取れる。

㉕

解答編

英語

I

解答

1—③ 2—① 3—① 4—② 5—① 6—③

7—② 8—④ 9—② 10—③

- 【解説】 1. so ~ that…「とても～なので…」という構文になるように空欄を埋め、「雨がとてもたくさん降ったのでサッカーの試合は中止にならざるを得なかった」という意味にする。
2. 「サラは私に、先生がテストのことについて何と言ったのか尋ねた」という意味になる。asked が過去形なので、それより前の出来事であるから過去完了形で表す。
3. 「早い飛行機に乗ることによって、お金を少し節約できる」という意味になる。by「～によって」という意味で手段を表す。
4. 「誰が正面のドアを一日中開けたままにしたのか、誰も知らない」という意味になるので②が正解。
5. 「たとえ数学の問題が難しくても、あなたは最終的には解くだろう」という意味になる。figure out ~「～を解決する」という意味の熟語。目的語の代名詞 it が間に入る形になる。
6. 「私たちの先生は、発表に向けて一緒に準備をするよう私たちに提案した」という意味になる。suggest がこの意味で使われるときには、that 節の動詞に should がつくが、省略されると動詞が原形のまま残る。
7. 「ミアは映画を楽しんだが、マイクはそれはつまらないと思った」という意味になる。主語が it で時制は過去なので was + 形容詞 (boring) で②が正解である。①は bore「退屈させる」という意味の動詞の受動態であるが、it (= 映画) が主語であるので不適。
8. 「今日はこんなに気持ちのよい日だから外で座らない?」という意味である。since は理由を表す接続詞。Why don't ~? は、「～しない?」と誘うときに使う定型表現。

9. 「もし傘を持っていないなら、どうぞ私のを使ってください」という意味。「私の傘」を表すには、②mine「私のもの」を選ぶ。

10. 「私たちは外食するのではなく家で夕食を作るべきだ」という意味。cook dinner at home と going out to eat は逆の意味なので、③instead of「～の代わりに」を使うのがふさわしい。

II

解答

11-② 12-① 13-④ 14-② 15-③ 16-②

17-② 18-① 19-④ 20-③

【解説】 11. 直前のジョンの発言から、授業の開始時間よりもずいぶん前にミアは教室に到着していることがわかるので、「いつも一番よい席を取りたいから早く来る」という答えになる。

12. 直前のリサの発言から、チェックインするはずの部屋の用意がまだできていないことがわかる。最後に、「掃除が終わったらメールをします」と言っているので、マイクは待つ間に荷物を置いてどこかに行くのであろうと推測する。

13. ジェームスは最後に「それで用が足りるよ」と言っているので、ペンではないが鉛筆を借りることになったと推測できる。

14. 最初の 2 人の会話で、その場所はいつも週末は混んでいることがわかる。エイミーはもっと散歩がしたいと最後に言っているので、今回は空いている平日に来ると推測できる。

15. ダナの最初の発言 (We could move …) から、勉強会があることがわかり、その後、2 人はその勉強会をどのようにやっていくか、という内容を話し合っている。

16. ブライアンの 2 つ目の発言 (Yeah, but it …) で、カフェテリアはうるさくて集中力をそがれることがあると言っている。

17. ブライアンの 4 つ目の発言 (Thanks, and would …) に、「授業のノートを持ってくるように皆に伝えてほしい」とありダナはそれに同意している。

18. シンディの 3 つ目の発言の第 3 文 (I'd like the …) から、子供たちに同じ教室に通ってほしいがっていることがわかる。それを受けたジョンの発言 (Yes, for some. …) より、美術のクラスは 6 歳以上が参加可能であるとわかるので彼女の希望に合致する。

19. シンディの最初の発言 (Hi, we're new …) から、この地域に引っ越してきたばかりで何か子供のためのプログラムを探しているのだということがわかる。

20. シンディの 4 つ目の発言の第 2 文 (It would give …) から、家族に相談してみようとしていることがわかる。

III

解答

21-① 22-① 23-② 24-③ 25-①

【解説】 <学習成果と費用対効果>

21. 第 1 段第 1・2 文 (In the United … often prohibitively expensive.) より、生徒の達成度を高めるためにコンピュータを導入することは大切であるが、予算の関係で難しい、ということを書いている。

22. 第 4 段第 1 文に「最も大切なことは睡眠時間ではなく、起きている間にどれだけ日の光を浴びるかということである」と書かれている。

23. 第 2 段最終文 (The improvement seems …) に、男女で成熟の速さが違うということが記載されており、またグラフから、11 歳では女兒が男児より数学の成績がよいことが読みとれるので、「一般的に女兒は男児より成熟が早い」という見解になる。

24. 第 5 段には、始業時間を遅らせてしまうと、特に片親の家庭などは、子供を送り出すことができないといった問題があることが書かれているので、③「なぜ始業時間を遅らせることができないかの理由を述べるため」が合致する。

25. 第 1 段で、IT を学校に導入することが予算的に難しいという問題提起をし、それをふまえた上で子供たちの学習到達度を上げるための方策が本文中に記述されているので、①「生徒の達成率を上げるための費用対効果の高い方法」というタイトルが合う。

IV 解答 26-② 27-③ 28-③ 29-③ 30-①

解説 <閉鎖社会に住む部族への対策>

26. 第1段第1文に「電話のアプリを起動するのと同じくらい簡単」とあるので、②「いかに現在のコミュニケーションが簡単になっているか」のたとえとして使われていると考えられる。

27. 第3段(In the 1970s, ...)で政府は非接触の部族の社会への同化努力を行ったが、ワクチン未接種や免疫不全のため疾病で減少していったこと、また第4段(Since the 1980s, ...)で政府はこれらの部族の保護を行ってきたが、現実には経済活動拡充のために彼らの生活圏がどんどん小さくなっていることが記述されている。したがって③にあるように著者はこれらの部族はこれからも減少していくと考察している。

28. 第3段第2文(Uncontacted tribes were ...)に「支配する文化の一部になるために、もともと住んでいる土地を去ったり伝統を捨てることを強要されることがよくあった」と書かれているので、③「他の文化の一部になることを強制される」に一致する。

29. 第3段の最後の2文(However, due to ... at assimilation.)に、多文化との交流で病気が死が蔓延したことが書かれているので、③が一致する。

30. 第4段第1文(Since the 1980s, ...)で、「南アメリカの各政府はこれらの部族の土地を(彼らが望まない限りは)他から隔離させ続けている」と現在完了形で記述されている。したがって、①の「彼らの土地を他の人々から守り続けている」が合致する。

V 解答 31-① 32-④ 33-④ 34-⑦ 35-④ 36-⑥ 37-⑥ 38-⑦ 39-⑤ 40-①

解説 並べ換えた文は以下の通り。

31・32. (That) will be more than enough time to finish this (project.) more than ~ 「～以上」なので、「十分以上の時間=十分すぎる時間」という意味になる。

33・34. (It was) so late that I was the last person to leave (the library.) so ~ that ... 「とても～なので…」という構文を使う。直訳は「時間がとても遅かったので、私が図書館を出た最後の人だった」となり、

日本文とは多少違うが、表している内容は同じである。

35・36. (Do you) think you will be able to join this week's (study group?)

37・38. (Simon) asked his boss if he could leave work (early.)

39・40. (What) they want to do is finish the project (today.) What ~ do まだが主語で、「彼らがしたいことは」になる。この場合の finish は、is という be 動詞の補語になっているので、to を省略できる原形不定詞の用法となる。